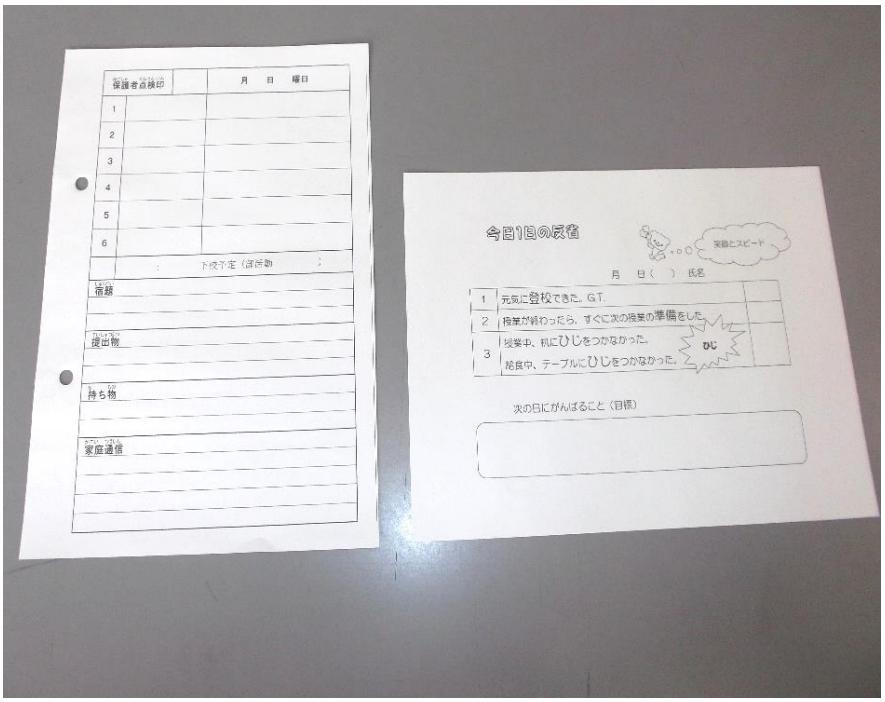
【　１３２　】

テーマ 支援の目的	「予定の把握」 自分で次の日の予定を把握することができる。 一日の反省を毎日行い「できた」という自己肯定感を高める。
使用方法	次の日の予定を書かせることで、次の日の予定を確認する。 家庭通信欄を設けて、家庭との連絡を密にする。
写　真	 保護者点検印 月　日　曜日 1 2 3 4 5 6 下校予定（部活動） 宿題 提出物 持ち物 家庭通信 今日1日の反省 笑顔とスピード 月　日（　）氏名 1 元気に登校できた。G.T. 2 授業が終わったら、すぐに次の授業の準備をした。 3 授業中、机にひじをつかなかった。 給食中、テーブルにひじをつかなかった。 ひじ 次の日にがんばること（目標）

【問い合わせ】　特別支援教育相談研究室　０５６１－３８－９５１７